

「竹島の日」記念式典 竹島・北方領土返還要求運動県民大会

日 時 令和6年2月22日（木）13：30～15：50

会 場 島根県民会館 中ホール （松江市殿町158）

主 催

島根県 ／ 島根県議会 ／ 竹島・北方領土返還要求運動島根県民会議

◇ 「竹島の日」記念式典

○ 主催者あいさつ

島根県知事

竹島・北方領土返還要求運動島根県民会議会長（島根県議会議長）

○ 来賓挨拶

○ 来賓紹介

○ 感謝状の贈呈（別紙参照）

○ 特別決議（別紙参照）

《舞台転換》（10分）

○ 講演会

（1）ながしま ひろき永島 広紀 氏

九州大学韓国研究センター教授、第4期～第5期島根県竹島問題研究会委員

（演題）鬱陵島から竹島は見えるか？

（2）しもじょう まさお下條 正男 氏

島根県竹島問題研究特別顧問、第1期～第5期島根県竹島問題研究会座長

（演題）改めて「竹島の日」を考える

《講師プロフィール》

○ 永島 広紀 氏

九州大学韓国研究センター教授

第4期～第5期島根県竹島問題研究会委員

筑波大学第一学群人文学類卒業、九州大学大学院人文科学府博士後期課程単位修得満期退学、博士（文学）。外務省（在釜山日本国総領事館）専門調査員、佐賀大学助教授、准教授等を経て現職。専門は朝鮮史学・日韓関係史研究。著書に『戦時期朝鮮における「新体制」と京城帝国大学』（ゆまに書房）、『寺内正毅と帝国日本』（共著、勉誠出版）他。

○ 下條 正男 氏

島根県竹島問題研究特別顧問

第1期～第5期島根県竹島問題研究会座長

昭和25(1950)年生まれ。長野県出身。國學院大學大学院博士課程修了。昭和58(1983)年韓国三星綜合研修院主任講師、市立仁川大学校客員教授を経て、平成10(1998)年帰国。翌年拓殖大学国際開発研究所教授、平成12(2000)年同大学国際開発学部アジア太平洋学科教授に就任、令和3(2021)年3月拓殖大学退官。同年4月より島根県立大学客員教授と東海大学客員教授に就任、6月、拓殖大学名誉教授。現在に至る。

専攻は日本史。著書に『日韓・歴史克服への道』（展転社）、『竹島は日韓どちらのものか』（文春新書）、『竹島 VS 独島 日本人が知らない「竹島問題」の核心』（ワニブックス PLUS 新書）等。



メ 毛 欄

